

科目名	映像音響 2							年度	2024
英語科目名	Audiovisual 2							学期	後期
学科・学年	音響芸術科 1 年次	必／選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	横田実	教員の実務経験		有	実務経験の職種		音響効果		
【科目の目的】 動画制作を行いながら作品制作への応用力を身につける。レコーディングスタジオ・MAスタジオ・ビデオ編集室等のポストプロダクションで求められる知識・技術を身につけることにより就職活動・研修・現場で役に立つ実践的な内容を理解すること。									
【科目の概要】 PowerPoint・Premiere Pro等のアプリケーションを使用し、作品制作も行いながら、映像制作に必要な実践的技術を身につける。課題をGoogleフォームにより提出することにより、作品の書き出し・変換・アップロード等のスキルも身につける。資料はPDFで配布し確認、復習のため毎回ポイントをまとめて提出する。									
【到達目標】 A. PowerPointでスライドを制作し、静止画から動画に書き出しができる。 B. Premiere Proにおける編集の基本操作ができ、映像編集の基礎を理解できる。 C. Premiere Proにおける編集編集の応用ができ、作品制作ができる。									
【授業の注意点】 作品制作等の作業を行いながら授業が進むので、欠席すると作業が滞ってしまう可能性がある。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	PowerPointで設定した時間で動画制作エクスポートができる。	PowerPointのスライドにアニメーションが設定できる。	PowerPointでレイヤー構造のスライドが作成できる。	PowerPointから画像ファイルにエクスポートできない。	PowerPointの基本操作ができない。				
到達目標 B	Premiere Pro編集した動画を、動画ファイルに書き出せる。	Premiere Proでカット編集ができる。	Premiere Proで素材の読み込みができる。	Premiere Proでプロジェクトを作成できない。	作業用のフォルダを作り、素材等の管理ができない。				
到達目標 C	Premiere Proで書き出しの設定ができる。	Premiere Proでシーケンス設定ができる。	Premiere Proでキーフレーム等を使用した作品制作ができる。	Premiere Proでエフェクトのパラ미터を設定できない。	Premiere Proでエフェクトがかけられない。				
【教科書】 適宜プリント等配布									
【参考資料】 特になし									
【成績の評価方法・評価基準】 評価基準はルーブリック評価に基づいて行う。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		映像音響 2				年度	2024
英語表記						学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容		到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	PowerPointによる動画の制作	PowerPointの基本操作	1	ファイルの管理	共有PCで作業する時のデータの取り扱い	3	
			2	立ち上げ、保存	PPを立ち上げスライドを作成し、保存する		
			3	ツール	ツールを使用したスライドの作成		
2	PowerPointによる動画の制作	レイヤー構造を使用したスライドの制作	1	図形の作成	図形ツールを使用したオブジェクト制作	3	
			2	図形を重ねる	複数の図形でオブジェクト制作		
			3	重ねる順番を変える	複数のオブジェクトの配置を変える		
3	PowerPointによる動画の制作	PowerPointから動画ファイルへの書き出し	1	動画素材作成	アニメーション素材画像の制作	3	
			2	スライドの記録	スライドから動画にするタイミングの記録		
			3	動き出し	時間を設定し、動画ファイルに書き出す		
4	Premiere Proによる動画編集	基本操作を覚える	1	データ管理	効率よく編集作業を行うためのデータ管理	3	
			2	立ち上げ	Premiere Proを立ち上げプロジェクトを作成する		
			3	素材の読み込み	素材フォルダーから素材を読み込む		
5	Premiere Proによる動画編集	3点編集の理解	1	IN点の設定	素材のIN点を設定する	3	
			2	OUT点の設定	素材のOUT点を設定する		
			3	編集	タイムライン上に素材をつなげる		
6	Premiere Proによる動画編集	エフェクトのかけ方を理解する	1	ビデオエフェクト	クリップにエフェクトをかける	3	
			2	トランジション	編集点にエフェクトをかける		
			3	エフェクトコントロール	エフェクトのパラメーターを変える		
7	Premiere Proによる動画編集	キーフレームの理解と設定ができる	1	キーフレームとは	キーフレームで何ができるのか把握する	3	
			2	キーフレームの設定	エフェクトをかけキーフレームを打つ		
8	Premiere Proによる動画編集	キーフレームの理解と設定ができる	1	モザイク	クリップの画像にモザイクをかける	3	
			2	ブラー	クリップの画像をぼかす		
			3	マスク	画面を範囲指定してエフェクトをかける		
9	Premiere Proによる動画編集	レイヤー（ビデオトラック）の理解	1	レイヤーとは	レイヤー構造の理解	3	
			2	レイヤーの理解	映像編集におけるレイヤーの理解		
			3	トラック差し替え	レイヤー（トラック）の順番を変える		
10	Premiere Proによる動画編集	クロマキーによる合成ができる	1	クロマキーとは	クロマキーと色相環の理解	3	
			2	クロマキーをかける	クリップにクロマキーをかけ画像を合成する		
			3	クロマキーの設定	クリマキーのパラメーターを理解する		
11	Premiere Proによる動画編集	ルミナンスキーによる合成ができる	1	ルミナンスキーとは	ルミナンスキーの必要性を理解する	3	
			2	ルミナンスキーをかける	クリップ画像にルミナンスキーをかける		
			3	ルミナンスキーの設定	ルミナンスキーのパラメーターの設定		
12	Premiere Proによる動画編集	シーケンス設定・書き出し設定ができる	1	画面サイズ	素材画面と編集画面のサイズを理解する	3	
			2	フレームレート	作品によるフレームレートの違いを理解する		
			3	ファイルフォーマット	作品による動画ファイルフォーマットの違いを把握する		
13	Premiere Pro による作品制作	エフェクト・キーフレーム等を使用し、アニメーションの作成ができる	1	企画	動画の企画ができる	3	
			2	素材画像制作	PowerPointを使用して静止画の作成		
			3	素材画像制作	スライドの静止画ファイルへの書き出し		
14	Premiere Pro による作品制作	エフェクト・キーフレーム等を使用し、アニメーションの作成ができる	1	編集	プロジェクト作成・シーケンス設定ができる	3	
			2	編集	音声に動画をシンク		
			3	編集	キーフレームを理解する		
15	Premiere Pro による作品制作	エフェクト・キーフレーム等を使用し、アニメーションの作成ができる	1	編集	キーフレームの設定を確認する	3	
			2	編集	キーフレームにより画像に動きをつける		
			3	編集	ビデオファイルへの書き出し		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等